袋井あやぐも学園

令和８年度グランドデザイン

「あやぐも（彩雲）」
彩雲とは、太陽の近くの雲が虹色になる自然現象ですが、稀にしか見ることができないことから幸運がくる前兆とされています。袋井中校区幼小中一貫教育により子供たちの未来が輝かしいものになってほしいという願いを込めています。

袋井中・袋井東小・袋井西小・袋井北小・袋井東幼・袋井西幼・田原幼・若葉こ・若草こ

（連携校）今井小（主な連携園）袋井あそびこ・明和第二保・めいわ可睡保・たんぽぽ第二保・どんぐり保・MOE保育園てんじん園

袋井市の教育が目指す子供の姿

夢を抱き、たくましく次の一歩を踏み出す15歳
「自立力」と「社会力」の育成
－「リアルな体験」「人との関わりあい」を通して－

学園のめざす子供像

◯**自主（自立力）** 学習や生活、諸活動のそれぞれに目標を立てて、実現に向かう努力を怠らず、自分を鍛え続ける姿

◯**協同（社会力）** 集団の一員として自分の役割を自覚し、人のために一生懸命汗を流す姿

学園教育目標**「夢を追い続ける子供の育成」**

学園経営目標**「幼小中一貫カリキュラムにより自主（I の力）と協同（We の力）を育成する学園」**

PDCA でカリキュラムを動かす

目標：子供の意識調査（小6／中3）

	「あてはまる」の割合
「学校が楽しい」	（65／65）
「みんなで何かをするのは楽しい」	（75／75）
「授業に主体的に取り組んでいる	（55／60）
「授業がよく分かる」	（50／50）

主体性
自己有用感
自己肯定感

学園全体をつなぐ

・学園カリキュラムや、はごろも夢講演会を通して、目指す子どもの姿を共有する
・一貫研と組織（カリキュラム検討委員会・拡大推進委員会）で教職員をつなぐ
・子供理解（振り返り個票、個別の教育支援計画・指導計画等）により指導をつなぐ
・一貫研・学校運営協議会で学校と地域をつなぐ

幼小中一貫カリキュラム

共生・共育

「共に歩み、共に学んで成長する姿」が、カリキュラムの基盤

授業づくり
主体的に考え、他者と協働しながら、次の学びを求める子どもを育てる

子ども支援
自他の良さや違いを認め合い、「自分らしさ」を大切にする子どもを育てる

学びづくり
「聞く」「話す」を大切にし、家庭でも主体的に学びに向かう子どもを育てる

６つのアクションプラン

体づくり
体を動かすことを楽しみ、目標達成に向けて努力を積み重ねる子どもを育てる

心づくり
「静（規範意識）」や「温（思いやり）」の心を身に付けた子どもを育てる

生き方
「住みよいまち」を創造し、「なりたい自分」に向かう子どもを育てる

幼保小架け橋プログラム

子ども一人一人にとって「魅力ある園・学校づくり」 ～絆づくり・居場所づくり～

「ボイスシャワー」「聞く指導」

安心安全な学校づくり

交通安全指導・事故防止・学園防災の日

教職員の働き方改革

業務改善を意識した働き方・ICT の活用・部活動地域展開